# 区の部屋だより



刊行物登録番号 22-2-064

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 23 年 4 月発行

## 北区こぼれ話 第20回



日本の国立国会図書館に、憲政資料室という部屋があります。

そこでは、マイクロフィルム(複写物)などの形で、アメリカ国立公文書館所蔵の日本関係の公文書を公開 しています。その中には、空襲についての米軍の作戦任務報告書があります。

北区が被った空襲のうち、最も被害が大きかったのは、昭和20年(1945)4月14日未明の空襲で した。 これについて、作戦任務報告書をひもといてみましょう。 「米国戦略爆撃調査団文書」 中の 「第 20.21 爆撃軍団作戦任務報告書USB-5 2(23)東京陸軍造兵廠地域」という文書です。それによれば「目標」は 「東京造兵廠群」でした。この空襲には、三つの航空団が参加していました。添付されている航空写真によ れば、第73 航空団は東京第一陸軍造兵廠の北西、第313 航空団は赤羽火薬庫の南東、第314 航空団は 日産化学の西を各々目標としました。素直に読めば、陸軍の工場などを狙ったと思ってしまいます。

しかし、これらの記述には、トリックがあります。兵器・時刻・高度の点から見て、工場に対する作戦と は考えにくいのです。まず、兵器としては、主に焼夷弾が使用されています。工場のようなレンガやコンク リートの建築に対しては、焼夷弾よりも、爆弾のほうが、破壊力があって有効なはずです。焼夷弾は、広範

> 囲の木造家屋を燃やすためのクラスター兵器の一種 (親弾から子弾が拡散 する)です。事実、北区では、民家で甚大な被害が出ています。そして、 時刻と高度ですが、工場など特定のものを目標にするならば、昼間に低い 位置から投弾するはずです。しかし、実際は、夜間に、高い位置から投弾 しています。つまり、無差別ということです。しかも、足立区や豊島区な

> > どを含む広い範囲が被災しています。この空襲は、木造家屋の 密集地に対し、広範囲におこなわれた空襲だったものではな いかと考えられます。

> > 目標を「東京造兵廠群」としたのは、空襲を理由づけするた めだったと考えた方が実態にあっていると言えるでしょう。

> > > 【北区の部屋・地域資料専門員 黒川 徳男】

昭和20年8月10日、赤羽

周辺で、昼間、低空から爆弾 を投下するタイプの空襲が おこなわれました。この空襲 でも、周辺の民家に大きな被 害がありました。写真は、そ の時の不発弾。昭和57年東 十条で発見されたものです。



されています。

『戦後60年 写真で語り継ぐ平和の願い』 (北区、平成18年)の表紙には、空襲直後 の王子駅前の写真(石川光陽氏撮影)が掲載







# 発売開始!北区の歴史はじめの一歩・信息



赤羽東地区編に続く第2・3弾「滝野川東地区編」 「王子東地区編」がいよいよ刊行!

初めて北区の歴史を学ぶ方々への入門書です。

- 4月5日(火)から区内図書館での貸出のほか、
- ・中央図書館レファレンスカウンター
- ·北区飛鳥山博物館
- ·北区役所第一庁舎区政資料室

にて、1冊300円で販売いたします。 ぜひ、一度手にとってご覧ください。 ※既刊の赤羽東地区編も販売中です。



## ● 今月の展示 ● 今月の展示 ● 今月の展示 ● 今月の展示 ● 今月の展示 ● 今月 1日(金)~4月27日(水)

#### 浮間さくら草物語

その昔、荒川沿岸にはさくら草が群生しており、花の時期には 土手一面が朱色に染まったといいます。中でも浮間地域のさくら 草は有名で、毎年4月下旬になると大勢の遊覧客が浮間を訪れて いました。そこで今月の展示では、北区のもう一つの春の風物詩、 浮間のさくら草について、紹介します。



#### 「村の領主は寛永寺〜北区における東叡山領の村々〜」が開催されました

本年度企画していた最後の歴史講座が去る3月12日(土)に 中央図書館3Fホールで開催されました。震災の影響で開催も危 ぶまれていましたが、当日は抽選で当選された大勢の方々に参加 いただき、配布された多くの史料を真剣に読みつつも一方では笑 いに包まれた、楽しい講座となりました。

なお、残念ながら今回の講座に参加できなかった方々のために、 当日配布されたレジュメを若干ですが保管しております。 もし、ご希望の方がいらっしゃいましたら「北区の部屋」まで お申し出ください。



中央図書館 「北区の部屋」では、 北区の歴史に 関わる資料を 探しています!

皆さんのお宅に、北区に関わる古い写真や地図・文書などは眠っていませんか? 中央図書館「北区の部屋」では、このような資料を地域資料として収集しています。江戸・明治期だけでなく、大正・昭和の資料も地域を知るための大変貴重な資料となりますので、ぜひご一報ください。

# 北区の部屋だより2011年5月



刊行物登録番号 22-2-064

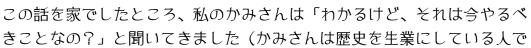
編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台1-2-5 1203-5993-1125 平成23年5月発行



# 改めて考える「地域資料」

2011年3月11日、これまで体験したことのないような大災害が東北・関東各地を襲い、甚大なる被害が出ていることは周知のことと存じます。この未曽有の大災害に際し、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク(以下、宮城資料ネット)が被災資料の救済に向けた動きを始めました。資料ネットとは、阪神・淡路大震災を契機として、全国各地に組織された被災資料の救助活動グループで、宮城資料ネットは、2003年に発生した宮城県北部地震をきっかけに、同県内の歴史研究者や

自治体職員などを中心に立ち上げられました。この宮城資料ネットが、何でもいいから歴史資料に関する情報を提供して欲しいと各方面へ呼びかけている、私がその情報に接したのは3月17日のことでした。





はありません)。もっと優先すべきことがあるのではないか・・・、率直な感想だったのだと思います。今回の震災で、被災者の救済や生活の立て直しが第一であることは言うまでもありません。しかし一方で、これ以上地域の記録(地域の記憶)を失わないよう取り組むことは、同じく非常に重要なことなのではないでしょうか。震災は、被災地の方々の生活を一変させると同時に、これまで暮らしてきた記録をも奪い去ろうとしています。地域の資料は、これまでその地で生活していた人々の記録であり、まさに生きてきた証なのです。これを保全する活動は、地域に暮らしてきた人々の存在証明を救出する活動といっていいでしょう。そして、これらの資料はいつの日にか再び地域が甦る際の大きな礎となります。地域の資料は、地域の未来へと繋がる大切な架け橋でもあるのです。こうしたかけがえのない資料が日に日に失われようとしている状況のなかで、これを救出し保全を図ることは、やはり速やかに手をつけなければいけない重要な課題であると思います。

かみさんには「でも、やっぱり重要でしょ。」と返答したのみでしたが、果たして真意が伝わっているのかどうか・・・・。

かつて北区では、すべての区民が豊かに誇りをもって生活できる地域社会を目指し、その基礎と もなるべき『北区史』を刊行しました。その中で、地域の資料について「未来に生きる人々へ受け



継ぐべき貴重な地域の文化遺産」であると明言しています。被災地の状況やそこで取り組まれている様々な活動が報告されていますが、では、北区の「地域資料」はどうなのか、改めて考えている今日この頃です。

【北区の部屋・地域資料専門員 保垣 孝幸】

#### 北区の部屋 今月の展示 4月29日(金)~5月25日(水)

#### 温故知新 北区にとっての関東大震災



震災でくずれた王子駅前の印刷局 (内務省社会局編

『大正震災志写真帖』)

今から約88年前の1923年(大正12) 年9月1日、首都東京を関東大震災が襲いまし た。地震直後、下町では、大火災が発生し、多 くの方が亡くなったことはよく知られていま す。では、北区(当時、岩淵町・王子町・滝野 川町)の様子は、どうだったのでしょう。そし て、救護や復興にあたって、北区域は、どのよ うな役割を果たし、震災を経て、自らどう変わ っていったのでしょうか。このたびの東北や関 東を襲った大地震や、今後の防災を考えるにあ たって、わずかでもそのヒントとなることを願 い、この展示を企画しました。

関東大震災で折れ た岩淵町の醤油店 の煙突



#### 地域資料新着紹介(ここに紹介しているのは一部です)

| 図書名                                         | 著 者・発 行 所             |
|---------------------------------------------|-----------------------|
| 高木助一郎日記(第壱号~第三号)調査報告書1                      | 北区教育委員会事務局飛鳥山博物館事業係/編 |
| ノスタルジア・駅弁掛け紙コレクション<br>描かれた名所・名物・名産展図録       | 北区飛鳥山博物館/編            |
| 北区飛鳥山博物館常設展示案内(2011)                        | 北区飛鳥山博物館/編            |
| 北区河川生物生息調査報告書 平成 22 年度<br>(第 27 回)          | 北区生活環境部環境課/編          |
| それは、密告からはじまった<br>校長vs東京都教育委員会               | 土肥 信雄/著               |
| 東京御遍路大江戸めぐり<br>江戸御府内八十八ヶ所                   | 林 えり子/著 相原 健二/画       |
| 東京随筆                                        | 赤瀬川 源平/著              |
| 東京都名誉都民小伝 平成 22 年度                          | 東京都生活文化局文化振興部文化事業課/編  |
| 東京メトロのひみつ                                   | PHP研究所/編              |
| 東京都の賃金、労働時間及び雇用の動き平成 22 年<br>毎月勤労統計調査地方調査結果 | 東京都総務局統計部人口統計課        |
| 東京考現学図鑑                                     | 今 和次郎・吉田 謙吉/原著 泉麻人/編著 |
| TLAVEL·STYLE東京 2012<br>SEIBIDO MOOK         | 成美堂出版                 |
|                                             |                       |

中央図書館 「北区の部屋」では、 北区の歴史に 関わる資料を 探しています!

0

皆さんのお宅に、北区に関わる古い写真や地図・文書などは眠っていま せんか? 中央図書館「北区の部屋」では、このような資料を地域資料 として収集しています。江戸・明治期だけでなく、大正・昭和の資料も 地域を知るための大変貴重な資料となりますので、ぜひご一報ください。



刊行物登録番号 22-2-064

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 23 年 6 月発行



## 軍用トロッコの新情報



かつて、北区から板橋区にかけて、軍用トロッコ(陸軍専用軌道)が走っていました。これまで、北区の 部屋では、利用者の皆様から軍用トロッコについての質問を繰り返し受けてきました。

そこで、最近、地元の方から教えていただいた新しい情報を、皆様に(特に鉄道好きの皆様に)お知らせ したいと思います。

板橋区との区界にある「トロッコ道」と、そのトンネル跡があります。トロッコ道とは、上十条の姥ケ橋 交差点付近から、南へのびる小道です。姥ケ橋付近では、この道が板橋区と北区の境界になっており、さら

に南に進むと板橋区立加賀中学校や帝京大学があります。当然、この道には、かつて陸軍の専用軌道が通っていました。東京第二陸軍 でうへいしょう 造兵廠 (板橋火薬製造所)と西が丘の陸軍兵器補給廠を結ぶ線路



トンネル入り口跡の 空き地にある鋼材

です。戦前の地形図にも「特殊鉄道一軌」 という記号で描かれています。軌道は、環 七通りの下のトンネルをくぐっていたそ うです。現在、トンネルの入り口だった場

所(上十条四丁目 21 付近) は、空き地となっ



並木が美しいトロッコ道

ており、オートバイや自転車が置かれ、地面から鋼材が突き出ています。鋼材は、 あたかもトンネルをふさぐような位置にあります。

新聞記事のスクラップブックを探してみたところ、昭和38年(1963)6月(日は不明)の『読売新聞』城北版に「姥ケ橋(北区)付近は大騒ぎ」「橋の下はグレン隊の逃げ場」として、トロッコ道のトンネルの記事が写真入りで載っています。それによれば、トンネルは「旧日本陸軍が兵器廠時代に軌道を引いていた遺物で、

地元側はこれを完全にふさぐか、歩行者の地下横断道路にするよう陳情している」とあります。さらに、7 月3日の同紙には、北区役所がトンネルをふさいだという記事が載っています。このような情報は、時間が 経って、日常の中にうもれてしまうと、なかなかキャッチしづらいものです。

第二は、十条と板橋の軍工場内部の図面についてです。工場内の軌道まで詳細に描いた戦前の図面があったのです。防衛省防衛研究所図書館に保存されていました。アジア歴史資料センター(国立公文書館)のホームページで見ることができます。「昭和9年度事業費工事一部計画変更実施の件」(「陸軍省大日記」 乙輯昭和9年)という資料中にあります。インターネット上で、アジア歴史資料センターのレファレンスコード検索にて「C01006563400」を入力すれば比較的容易に見ることができます。



#### 「*北区の部屋」5~6月期展示* 記録を守る 記憶をつなぐ

~地域資料の保全と被災資料の救出~

会期:5月27日(金)~6月22日(水)

場所:「北区の部屋」企画展示コーナー



✓ 2011年3月11日、これまで体験したことのないような大災害が東北・関東各地を襲い、 甚大な被害が生じました。この未曽有の事態に際し、地域の歴史資料を救済・保全する動きが 新聞各紙やニュース番組で報道されています。

今回の震災で、被災者の救済や生活の立て直しが第一であることは言うまでもありません。 しかし一方で、これまで地域で大切に保存されてきた歴史資料を救出し、保全することも、同 じように非常に重要な活動といってよいでしょう。なぜなら、地域の歴史資料は、これまでそ の地で暮らしてきた人々の生きてきた証であり、この大事な地域の記憶は確実に将来へと引き 継がなければならないからです。

今回の展示では、被災地において地域の記憶を未来へとつなぐ様々な活動を紹介するととも に、北区の現状および活動の一端を紹介します。

#### ≪北区図書館活動区民の会 企画・運営事業のご紹介≫

#### 小・中学生向けワークショップ

「歩いて探そう北区のむかし

~滝野川歴史大冒険~」

日時:2011.7.23(土)

午前9時30分~12時

集合場所:滝野川会館(3階303集会室)

講師:北区の部屋 地域資料専門員

滝野川地区の史跡を回りながら課題をクリア し、ゴールを目指す!

オリエンテーリング形式で、楽しく北区の歴 史を学ぶチャンスです!

参加者には「北区の歴史はじめの一歩・滝野 川東地区編」を進呈!

小・中学生諸君の参加お待ちしています!!

くわしくは図書館ホームページ または 6/20 号の北区ニュース を見てくださいね!



#### 北呂の部屋コレクション 古文書

北区の部屋では約 40,000 点の古文書を保管しています。一部は気軽に手にとって見ていただけるよう複製本を展示しています。(高木助一郎日記、大岡家文書等)

また、中には実物を ご覧いただけるものも あります。事前に北区 の部屋の地域資料専門 員にご相談ください。



#### 

| <i>地域資料 新着案内</i>   |         |
|--------------------|---------|
| タイトル               | 著者・出版社  |
| 北区議会定例会会議録         | 北区議会事務局 |
| 平成23年第1回           |         |
| 参議院議員選挙の記録         | 東京都選挙管理 |
| 平成 22 年 7 月 11 日執行 | 委員会     |
| 北区学校ファミリー活動        | 北区教育未来館 |
| 報告書 平成22年度         |         |

## (1) (1) (201) 1年7月



編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 №03-5993-1125 平成 23 年 7 月発行





江戸時代から現在に至るまで、力持ちに関する信仰というものが全国各地で確認されていますが、では、北区で誰が一番力持ちだったかご存知でしょうか?

かつての北区民と力くらべをすることができないので確実なことは言えませんが、稲付村に住んでいた小川留五郎さんが有力候補の一人であることは、まず間違いないと思います。



香取神社の7つの「力石」

稲付村の鎮守・香取神社(赤羽西2丁目)の境内には、軽い もので19 貫(約71kg)、重いものでは55 貫(約206kg)も ある大きな「力石」が7つ奉納されています。

「力石」とは、力自慢の若者たちが、持ち上げたり、力技を見せたりと、力くらべを行う際に用いる石のことで、7つの石のうち6

つの石で「小川留五郎」の名前が刻まれてい

ました (残る一つの石には名前がありません)。

この留五郎さんは、村一番の力持ちで、村相撲ではいつも大関(横綱はないので最高位)を張っていたといいます(『稲付村の話』)。

ないので最高位) を張っていたといいます (『稲付村の話』)。 また、村の力くらべも、時には各地の力自慢との勝負となり、出かけて

行って勝つとその証として「力石」を持ち帰り、自らの名前を刻みました。その意味では、香取神社の「力石」は、留五郎さんが各地の強敵たちを討ち破るごとに一つずつ増えていった、「勝利の証」だと理解することができるのです。

※以前は小川家の庭にありましたが、1965年(昭和40)頃、香取神社へ奉納されました。

北区 No.1 の力持ちを目指し、この留五郎さんに挑戦しようとするなら、まず 200 k g の物を持ち上げることができることが挑戦権の前提となるのでしょうか。あなたはいかがですか?

【北区の部屋・地域資料専門員 保垣 孝幸】





#### 北区の部屋6~7月展示

展示期間

6月24日(金)~7月27日(水)

資料に見る祭り

今年3月の震災以降、自粛ムードの中で、様々な イベントや祭りが中止されています。現在、地域の

祭りの開催については、世論が二つに割れているようです。

今回の展示では、関東大震災や戦争、戦後復興などを意識しつつ、北区の祭りに関する古い史料を集めてみ ました。なんと、関東大震災の翌年、王子でも、おみこしの自粛が議論されていたのです。自粛への賛否、ど ちらの意見をとるにせよ、まず、地元のお祭りの歴史について、振り返ってみることは、無駄なことではない でしょう。



渡辺肇氏 撮影 「赤羽八幡神社の例大祭」 昭和20年代後半

#### 古文書講座 「北邑の古文書はじめの一歩」 が用催されました!

5月13日から毎週金曜日6回にわたり行われた「古文書講座」が無事終了しました。 当館所蔵の古文書を使って、古文書に初めて取り組む方々向けの入門講座です。 講師は近世歴史研究家・保垣孝幸地域資料専門員が担当。

古文書の読み方はもちろん、北区の村々の歴史の話も織り交ぜた楽しい講義でした。

はじめは辞書 の使い方から スタート!



毎回応募多数のため抽選と なり、なかなか受講できない 方もいらっしゃるかと・・

6回参加しても、すらすらと 古文書が読めるようになる訳 ではありませんぞ・・

【講座で使われた資料の一部】 生徒さんに一行づつ読んでいた だく場面も・・。

みなさん、きちんと予習をして 来ているようで、上手に読めて おられました!

はずれた方ごめんなさい!

【参加者の感想より】

增訂 近世古文書解読字典 柏書房

・初心者向けとは言いながら、 かなり頑張らないとついて行 けませんでした。おかげで充実 した6週間で楽しかったです。

・今まで縁遠かった古文書の世 界を垣間見る機会を得て非常 に参考になりました。基礎とな る歴史の習得が不可欠と痛感 しました。

・古文書の実物をじかに見られ て興味深かったです。



旧岩淵宿 佐野家文書 「荒川通武蔵野国豊嶋郡本宿町 流作場新田検地帳」より

## 第**25**年 **第25**年



刊行物登録番号 22-2-064

**編集発行**:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 元03-5993-1125 平成 23 年 8 月発行





2年前の2009年、女優の宮崎あおいさんが、フジテレビのドキュメンタリー番組のために中央図書館 にいらっしゃいました。日記を朗読するシーンの撮影のためです。その日記を書いたのは、東京第一陸軍 でするいしょう 造兵廠に学徒動員で勤務していた粟屋康子さんという女学生でした。日記の内容は、ともに働く男子学生

や若い少尉さんとの会話、出征していく学生への複雑な思いなど、みずみずしい感性に満ちたものでした。粟屋さんは、東京女子高等師範学校(現、お茶の水女子大)附属高等女学校専攻科の生徒でした。そして、当時の広島市長、粟屋仙舎の次女でした。栗屋仙舎は原爆で即死し、康子さんも、終戦の年の11月に亡くなってしまいます。

文庫版も北区の部屋に 入荷しました。



ると、ホンネを歌ったものとして「惜別の歌」があります。友 との別れを惜しむという内容のこの歌は、粟屋さんのように、東

東京第一陸軍造 兵廠の学徒章 藤代喜代子氏寄贈 北区の部屋所蔵 京第一陸軍造兵廠で働いていた学徒たちによってつくられました。戦時中、造兵廠には、様々な学校から学徒が 動員されていました。その中に、中央大学予科の学生と東京

学徒動員というと「花もつぼみの若桜」で、はじまる「ああ紅

に血は燃ゆる」という歌が有名です。それがタテマエを表すとす

門田隆将著『康子十九歳 戦渦の日記』(文藝春秋)

女子高等師範学校(高女師)の生徒たちがいました。ある日、中大予科の藤江英輔さん

は、高女師の生徒から一編の詩を贈られます。それは、島崎藤村の『若菜集』に集録されていた「高楼」(たかどの)という詩でした。藤江さんは、この詩に曲をつけて「惜別の歌」と名づけました。そして、友人を造兵廠から戦地へ送り出すたびに「惜別の歌」を歌ったのです。戦後も「惜別の歌」は、中央大学の学生に

#### 東京第一陸軍造兵廠の職員工員等の構成

終戦時 合計24,656名

将校 317名

高等官・判任官・雇員・嘱託 915名

一般工員 男子9,934名 女子5,985名

徴用工員 男子1,002名

女子挺身隊 女子 188名

動員学徒 男子3,097名 女子3,799名

(防衛省防衛研究所図書館「中央軍事行政軍需動員 12

終戦直後の造兵廠現況綴」)

歌い継がれました。さらに、昭和36年(1961)、歌手の小林旭が「惜別の唄」という題名でレコーディングし、ヒットしました。

康子さんの日記や、造兵廠への学徒動員、そして「惜別の歌」について、詳しくお知りになりたい方は、門田隆将著『康子十九歳 戦渦の日記』(文藝春秋)をご覧下さい。

【北区の部屋・地域資料専門員 黒川 徳男】

#### 北区平和祈念週間

#### 「北区の部屋」平和図書コーナー展示

新たな資料が語る陸軍造兵廠

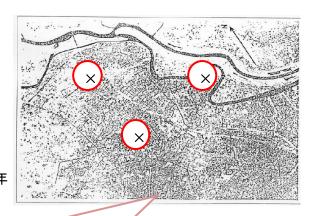
期間:7月29日(金)~8月24日(水)

今年、2011年は、太平洋戦争が開始された1941年 から数えて、ちょうど70年目にあたります。戦争につい て記憶している世代は、かなりの少数派になってしまいま した。その一方で、近年、戦争に関わる文書の公開などが 進み、かつてよく分からなかったことが、明らかになって きました。

また、北区の部屋には、造兵廠に勤務されていた方から

写真など様々な資料が寄贈されました。今回の展示では、東京第一陸軍造兵廠について、そのような新た な資料を含めてご紹介します。

同時に、戦争や平和に関する図書も展示します。平和について、もう一度、みんなで考えてみましょう。



1945年4月13日空襲の「米軍作戦 任務報告書」における目標地点 米国国立公文書館所蔵

北区図書館区民の会企画・運営/北区立中央図書館主催 小・中学生向け ワークショップ

「歩いて探そう北区のむかしー滝野川歴史大冒険ー」

が開催されました!

当日は小学生9人・中学 生1人の方が参加。保護 者の方々も多数ご参加 いただきました。

「北区の歴史はじめの一歩・滝野川東地区編」を題材に、滝野川界隈の史跡を、地図を頼りに 巡るワークショップが7月23日(土)開催されました。

京浜東北線の駅の中 で1日の利用者が一 番少ないのだそうな

上中里駅

上中里庚申堂

平塚神社



奥に甲冑塚(守本尊)があります が普段は入れないのです。残念!

参加者と区民の会メンバー・図 書館職員がコンピを組んで、 「コマ地図」を頼りにポイント を探し出し、そこで問題を解き ながら巡りました。

平塚山城官寺



スタート・ゴール 滝野川会館



ここから スカイツ リーが見 えるよ

車 坂

跨 線

橋

中里貝塚

中里貝塚は日本で一番の厚 みに貝殻が積み重なった貝 塚なのだ! せの高さおよせ 4.5mにもおよぶのだ

参加者みなさん、楽しかった!との 感想を寄せてくださいました。今度 は別な地域もやってほしいとの要 望も寄せられました。